

「学びの変容を実現させる授業改善のための  
効果的なICT活用の推進についての一考察」  
(1年次／1年)

島根県教育センター研究・情報スタッフ共同研究

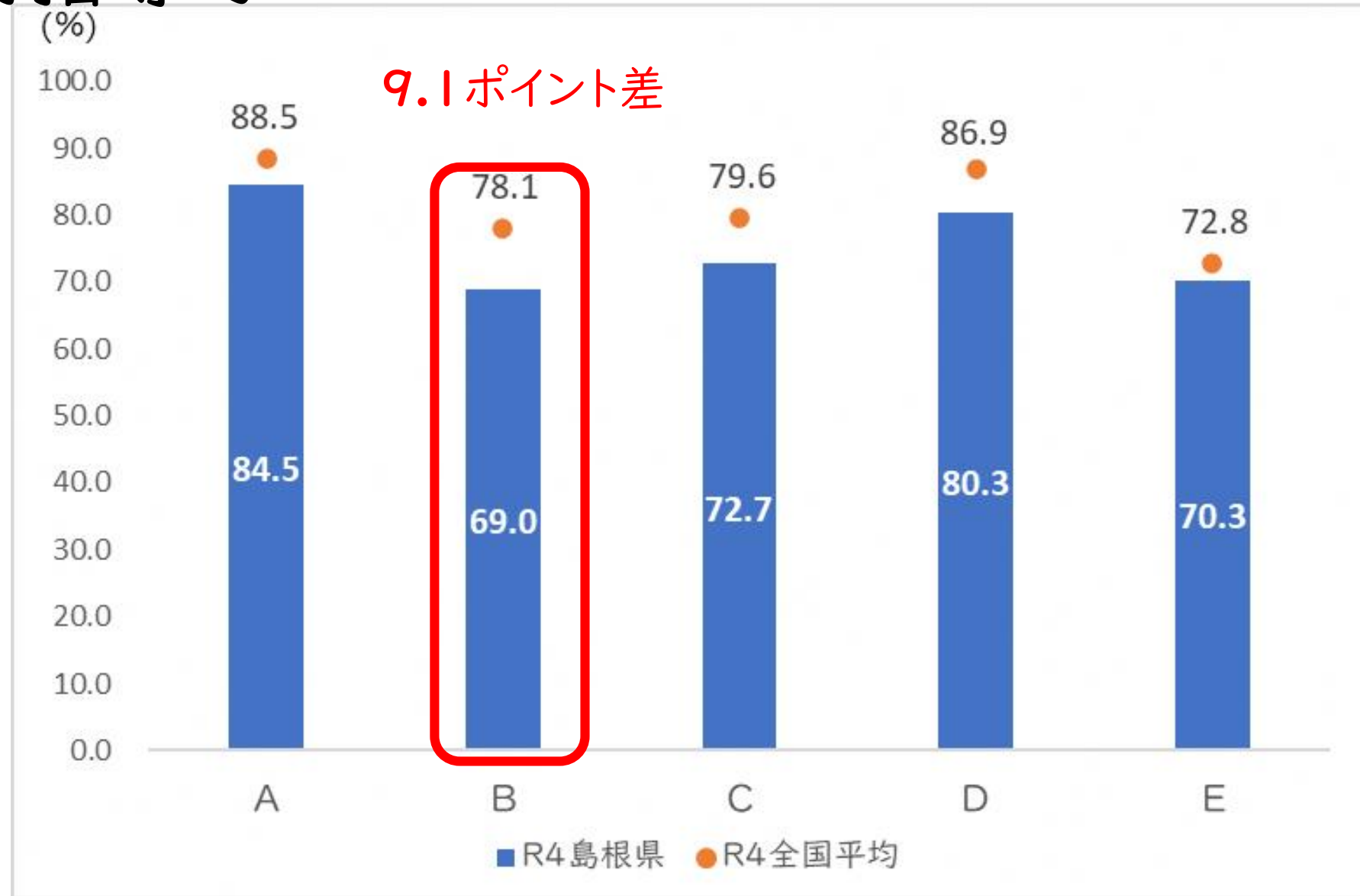
# GIGAスクール構想、次の段階へ

- GIGAスクール構想は令和5年度で3年目
- 各地で取組事例が蓄積されている
- リーディングDX事業
- 学校DX戦略アドバイザー事業
- 取組実践の共有と効果の検証

# 教員のICT活用指導力

島根県の状況

- A 教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力 (%)
- B 授業にICTを活用して指導する能力 (%)
- C 児童生徒のICT活用を指導する能力 (%)
- D 情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力 (%)
- E 研修を受講した教員の割合 (%)



文部科学省：学校における教育の情報化の実態等に関する調査より作成

島根県教育センター研究・情報スタッフ

# 教員が思うほど児童は使っていると感じていない

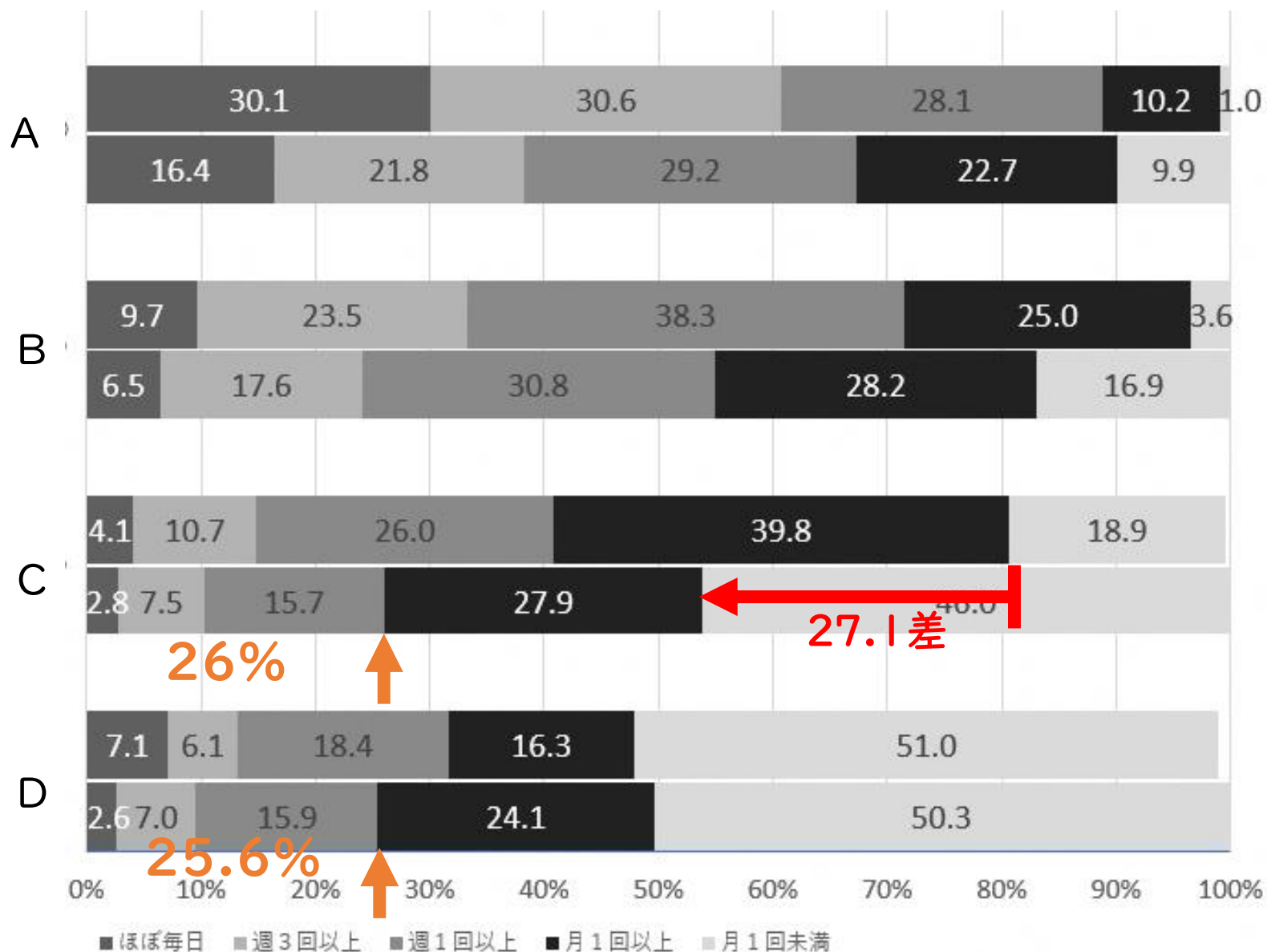
島根県の状況

## ○授業でのICTの活用

上段:教員  
下段:児童

- A 「1人1台端末を授業で活用」
- B 「自分で調べる場面で使用」
- C 「自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でどの程度使用したか」
- D 「児童同士がやりとりする場面」

※中学校も同様の傾向



文部科学省:全国学力学習状況調査学校質問紙、児童生徒質問紙調査結果より作成

# 学びの変容を実現した授業改善が進んだ姿とは

## 主体的・対話的で深い学びの実現

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に充実されている
- ・各学校段階において、それぞれ目指す学びの姿が実現されている

文部科学省「令和の日本型学校教育」の構築を目指して(答申)【総論解説】より

# 研究の目的

学びの変容を実現させる授業改善のための効果的なICT活用の推進を実現するために、どのような取組が効果的であるかを明らかにする。

# 研究の仮説

ICT活用を推進している学校では、次にあげるような要素を見出すことができるであろう。

授業の中で

㊦クラウドの活用    ㊦学び方の選択    ㊦アウトプット

授業以外で

㊦校務での活用    ㊦職員同士の学び合い

# 研究の仮説

イメージ図

主体的・対話的で深い学び

授業改善

ICT活用推進の要素

ア

イ

ウ

エ

オ

授業の要素

授業以外の要素

- ①クラウドの活用    ②学び方    ③アウトプット  
④校務での活用    ⑤職員同士の学び合い

# 管理職のリーダーシップと全職員の意識共有で推進している学校

## A校

- ・チャットで意見交換 ア
- ・クラウドで授業計画を共有 ア
- ・活動は生徒一人一人のタイミングで イ ウ
- ・使い方、学び方は生徒が自分で イ
- ・全体発表とデータ共有でアウトプット ウ
- ・校務でもICT活用、全職員で意識の共有 エ オ
- ・学校HPで積極的な情報公開

席が離れていても考えがわかる

詳しく話し合いたいときはそばに行く

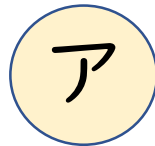
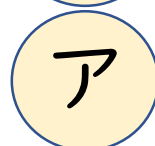
作業を分担して発表資料がすぐできる

- Ⓐクラウドの活用    ①学び方    ㉔アウトプット  
Ⓔ校務での活用    ㉕職員同士の学び合い

# ICT推進担当が率先して事例共有を進めている学校

## B校

- ・クラウド上でめあてや予定をやりとり
- ・活動は児童一人一人のタイミングで
- ・振り返りをクラウドで共有
- ・意見共有の効率化
- ・ICT活用は学びを深める段階へ
- ・ICT推進リーダーの積極的な事例展開



何をしたらいい  
かわかる

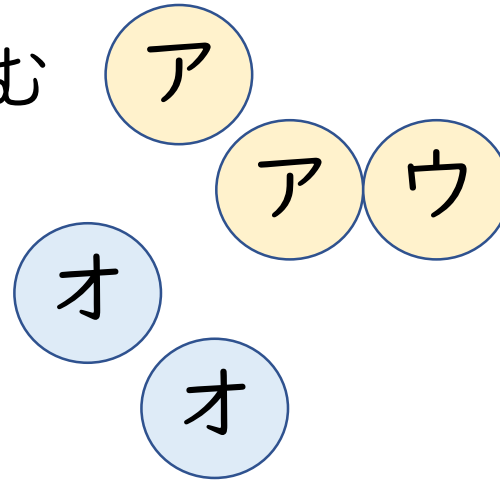
友達の考え方が  
参考になる

意見を発表する  
ことが増えた

- ア クラウドの活用
- イ 学び方
- ウ アウトプット
- エ 校務での活用
- オ 職員同士の学び合い

## C校

- ・互いの意見を見る、書き込む
- ・発表資料の共有、提示
- ・職員室での学び合い
- ・実践を共有する場の設定



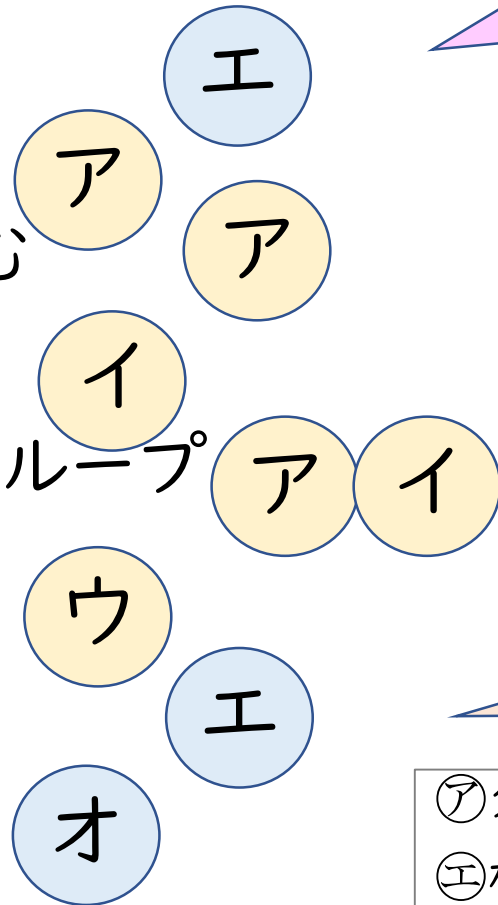
今までの授業  
より楽しい

失敗も共有

- |          |            |         |
|----------|------------|---------|
| アクラウドの活用 | イ学び方       | ウアウトプット |
| エ校務での活用  | オ職員同士の学び合い |         |

## D校

- ・校務も授業も同じ端末
- ・クラウドを使ってやりとり
- ・互いの考えを見る、書き込む
- ・紙とICTの併用
- ・自分のタイミングでペア、グループ
- ・電子黒板で発表
- ・授業以外でもICTを活用
- ・立場を超えて学び合い



手書きよりも打つ  
ほうが速くできる

世の中に出たときと  
同じやり方で学べる

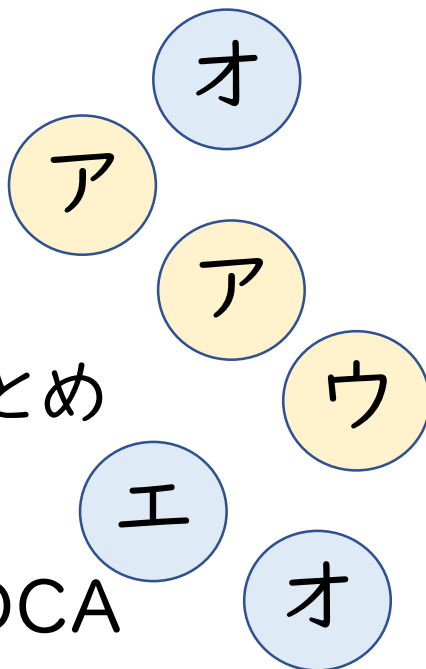
困ったら  
生徒に聞く

情報活用能力が  
高まった

アクラウドの活用    イ学び方    ウアウトプット  
エ校務での活用    オ職員同士の学び合い

## E校

- ・視察事例の共有、実践
- ・クラウドで配布、提出、共有
- ・互いの考えを見る、書き込む
- ・プレゼンテーションソフトでまとめ
- ・校務でもICT活用
- ・ICT活用指導力体系表でPDCA



考えている途中がわかる

便利さを実感して授業にも

ア クラウドの活用    イ 学び方    ウ アウトプット  
エ 校務での活用    オ 職員同士の学び合い

# ICT活用が進んでいる学校の共通点

- ・クラウドの活用（相互参照、共同編集、情報共有）
- ・子ども主体の授業（学び方、手段の選択）
- ・アウトプットの場面（インプットだけで終わらない）
- ・管理職（引っ張る、後押しする、環境を整える）
- ・ICT活用推進リーダー（自ら実践、事例の収集と発信）
- ・校務でも活用（クラウドの便利さを実感→授業で使う）
- ・支持的な雰囲気（とにかく使う、みんなで取り組む）

ア

主体性が増した

イ

集団として  
落ち着いた

ウ

エ

オ

- ア クラウドの活用
- イ 学び方
- ウ アウトプット
- エ 校務での活用
- オ 職員同士の学び合い

# 学校の自走を促す教育委員会

授業改善が進んでいる学校や地域の取組

## 江津市教育委員会との取組

- ・教育センターとの継続的な関わり
- ・実態に沿った研修内容の立案、研修
- ・ICT活用全体構想作成への情報提供
- ・対話を通じた学校ニーズの詳細な把握

顔がわかる関係で  
聞きやすい

ほどよい負荷の  
研修内容

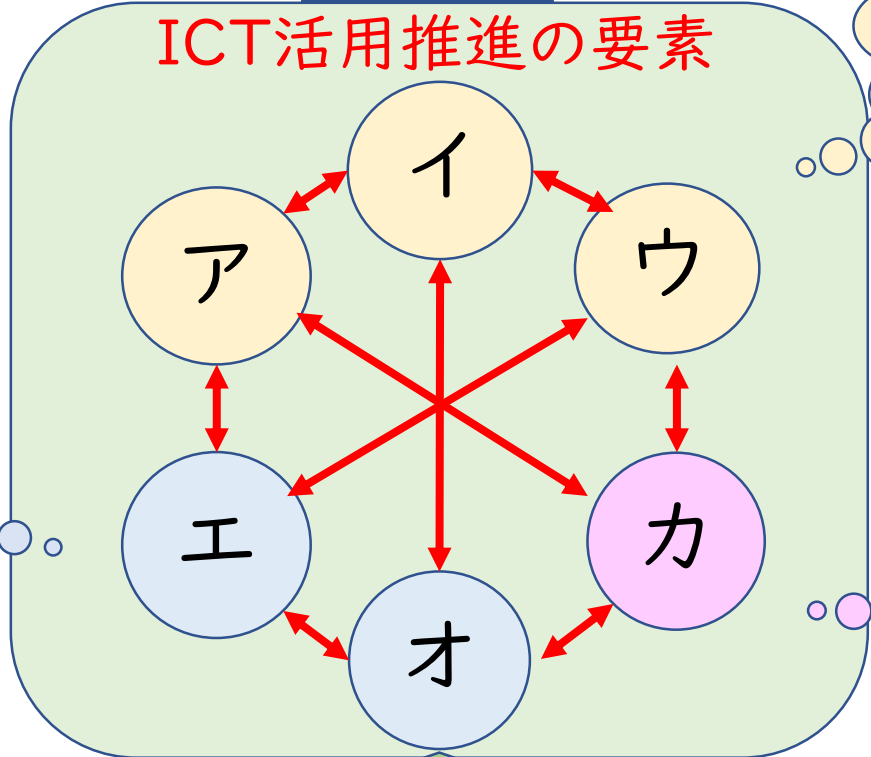
研修して終わり、  
ではない

㊦クラウドの活用    ㊦学び方    ㊦アウトプット  
㊦校務での活用    ㊦職員同士の学び合い

# まとめ

主体的・対話的で深い学び

授業改善



授業の要素

授業以外の要素

市町村教育委員会

環境

# 研修で大事にしてきたこと

今後に向けて

一緒に作成  
相互にフォロー

ワークシートは  
クラウドで

相談、質問、検索  
いつでもどうぞ

気づき・感想を発表

校務、授業で  
やりたいことリストを共有

令和5年度

- ・出前講座・要請訪問
- ・能力開発講座

22講座 のべ299人の受講  
11講座 のべ93人の受講

# 次年度に向けた展望

## ①センターもICT活用

クラウドの理解、業務でのクラウド活用、全研修でのICT活用  
研修成果を広げる工夫、研修時の環境

## ②連携と発信の強化

市町村教育委員会との連携  
先進校の取り組み方と成果の紹介

## ③GIGAスクール構想第2期に向けて

端末更新を見据えた研修内容への更新  
教育DX等の最新情報の収集